

つばめガス

持ち株会社制移行

エネルギー事業を拡大

LPガス販売のつばめガス（岡山市南区福田）は、持ち株会社制に移行した。ガス事業のほか、太陽光発電や小水力発電なども手掛ける総合エネルギー企業として業容拡大を図るの狙い。

かない住宅改修のティーズコーポレーション、つばめ不動産の2社を含めたグループ全体では売上高約35億円、従業員約100人。桑原社長は「ガスと電気事業者の垣根はなくなりつつあり、エネルギー全般を手掛ける企業として発展させた」と話している。

持ち株会社の社名は、つばめホールディングス（資本金300万円）。昨年12月28日付で設立し、つばめガスが約22億円、エリス（同1億円）、自然エネルギー事業のエリス（同300万円）の1社を傘下に置く。旧持ち株会社の傘下に置

売上高は、つばめガスが約22億円、エリスが約8億円で、従業員は計約90人。エネルギー関連ではないため、

（萩原聡）